

「高校におけるインターンシップコーディネーターの配置」事業実施計画書

1. 実施主体	
本事業を受託する教育委員会	奈良県教育委員会
2. 委託内容に対する取組	
支援の対象となる学校	県立高等学校普通科
支援対象校全体に対するインターンシップの推進体制 (図などを用いて体制が分かるように示すこと)	<pre> graph TD A[奈良県教育委員会] --- B[連絡協議会] B --- C1[重点サポート校] B --- C2[重点サポート校] B --- C3[重点サポート校] B --- C4[重点サポート校] B --- C5[重点サポート校] </pre>
(1) 学校の希望に応じた多様なインターンシップ受入先を開拓すること ※それぞれの学校における目標や目指す生徒像等を意識しながら、学校のニーズに合致したインターンシップ先を準備すること	
○ 重点サポート校(5校)に対して調査を行い、希望する職種、人数、日程等を取りまとめて資料を作成する。その資料を基に、新た内設置されるインターンシップコーディネーターが県内を中心とした企業訪問を実施し、採用先の開拓を行う。	
(2) 開拓した受入先及び受入れ条件等を一覧表などにデータベース化すること	
○ 新たに開拓された受入先企業については、昨年度から継続して受入が可能である企業と合わせて職種、日程、人数、実習内容等の項目で分類し、ソフト上でデータベース化する。データベースは一覧表として重点サポート校に提供するとともに、学校の希望とのマッチングを行うための資料として活用する。	
(3) (2)で作成したデータベースを教育委員会及び高等学校で共有し、学校や生徒に継続的に幅広く情報発信を行うこと	
○ 重点サポート校以外で、就職を希望する県内の高校に対しても、一覧表により積極的に情報提供をするとともに、学校教育課Webページにも掲載し、学校が県教育委員会に対してマッチングの相談が行えるよう担当窓口を設置する。	
3. 教育委員会における取組	
○ インターンシップ受入先企業一覧表の配布 ○ インターンシップのコーディネート ○ 保険制度の紹介等 ○ 実施校への聞き取り調査による情報提供、マッチングの相談	